

[標準様式例 7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 通信回線等検討業務
業 務 概 要	本業務は、管内の光・無線統合通信回線（統合通信網）について、現状の回線容量・必要な情報の整理検討、無線設備の設計、管内電話交換設備の整備方針の検討及びネットワーク管理資料の年度更新をおこなうものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和 3年 6月 21日
契 約 業 者 名	電設コンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町三丁目6番地
契 約 金 額	¥ 39,380,000円（税込み）
予 定 価 格	¥ 39,457,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、特定テーマなどを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。 電設コンサルタンツ株式会社は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和3年 6月 22日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和4年 2月 28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。